

蔵王学区まちづくり推進委員会

委員長 中安 加代子

（問合せ先） 084-923-0915（蔵王公民館）

●地域まちづくり推進事業●

事業内容

総務部会関係

- (1) 人権教育講演会 (コロナ禍により中止)
- (2) 納税推進啓発 (4月～3月 各町内会)
- (3) まちづくり推進委員会運営事業 (広報誌発行5月～3月年2回 ほか)



（通学路ばら花壇）

地域事業部関係

- (4) 地域安全パトロール (4月～3月 学区内 延べ150人)
- (5) 自主防災避難訓練 (11月22日 学区内 延べ158人)
- (6) 防火・防災活動 (4月～3月 学区内ほか 40人)
- (7) 文化祭（展示） (準備段階で中止)

環境美化部関係

- (8) 花づくり（草花育成・配布）「花いっぱい運動」 (4月～3月 学区内花壇 延べ300人)
- (9) ごみの分別収集協力事業 (4月～3月 各町内会)
- (10) 地域の環境づくりの推進、町内清掃 (6月・9月・3月 各町内会 延べ2,800人)

健康福祉部関係

- (11) ミニテニス大会 (6月14日 蔵王小学校 30人)
- (12) 体育振興事業 (4月～3月 ソフトボール・フットベースボール・グラウンドゴルフ)
- (13) 史跡めぐりとウォーキング (11月4日 蔵王町内 42人)
- (14) 社会奉仕作業 清掃活動 (4月～3月 仁伍公園・宮の前史跡 延べ310人)
- (15) 青少年健全育成 (10月～12月 蔵王小学校 延べ270人)
- (16) 小学校支援事業・豊かな体験学習 (4月～3月 蔵王小学校 延べ186人)
- (17) あいさつ運動 (4月～3月毎月第1・3金曜日 学区内街頭で啓発活動 延べ360人)

成果

コロナ禍により中止を余儀なくされた事業がある反面、それぞれの部会が主体となり、関係団体と連携し工夫をしながら行うことができた活動も多々あった。

課題

企画立案の段階で感染症等のステージに合わせた臨機応変な活動を実施できるように工夫する。

“絆” ～支え合う まちづくり～

コロナ禍の中でも工夫しながら実施しました。

花づくり



(種まき)

三密を避けるため参加者を縮小して実施したが、例年通りに花でまちを明るくすることができた。



(花の苗配付)

善行学区民表彰



(表彰風景)

団体長列席のみでの実施となったが、学区の活動に貢献された方を表彰することができた。



自主防災訓練



例年通りの運動場・体育館を使っただけの実地訓練はできなかったが、新規作成した学区防災ガイドブックを使って自主防災組織役員を対象に訓練することができた。



(防災ガイドブック)

史跡めぐりとウォーキング



例年通りの貸切バスでの遠方日帰り研修はできなかったが、学区内の史跡を徒歩でめぐることができた。

